

導入事例

HOME > 導入事例 > 日本包装リース

導入事例 Case Study



タイムラグなく金利情報を入力 金融機関と交渉がスムーズに

株式会社日本包装リース

財務部 次長 谷田部 康彦 氏

導入しているサービス

QUICK LevelX r1 (Qr1)

日本包装リースは包装機械や食品機械などに特化した国内唯一の専門リース会社。「包装専門力」をキーワードに掲げ、スペシャリストならではの独自サービスを展開し、銀行系やメーカー系の大手リース会社などとは一線を画す。包装機械関連のさまざまな展示会に出展し、リースの相談や包装関連商品の販売といった、お客さまとメーカーの橋渡しをするなど、リース契約だけでなく関係を築いている。

日銀の異次元緩和などによる超低金利の環境下、リース料率も低下し、金融機関との交渉は神経質にならざるを得ない。1ベースポイント(0.01%)でも有利に資金調達し、少しでもお客さまの要望に応えるべく、2015年7月にQUICKのリアルタイム情報サービス「Qr1」を導入。財務部の谷田部康彦次長は「TIBORやスワップ金利などのデータをタイムラグなく入手でき、交渉が格段にスムーズになった」と効用を語る。

「QUICKを見ている」と言えば、大きなインパクトに

金融機関と交渉するためには、金融機関が提示するデータではなく、自分ならではの尺度を持つことが大事だと考えていた。以前は日本経済新聞の紙面やインターネットサイトでデータを調べていた。しかし、サイトに掲載されるスワップ金利などは適時性に欠ける情報で限界があった。金融機関から入手したデータですら1日や数時間前のもので、交渉も材料に乏しく弱気になりがちだった。

株価のように、金利もほぼリアルタイムで更新するサービスを探していた。日経紙面の金利欄に「QUICK調べ」と記載されていたため、「QUICKのデータなら間違いない」と判断した。Qr1ではスワップ金利などのデータがほぼタイムリーに入手でき、精緻な資金調達が可能になった。過去の金利動向も把握でき、Excelにデータをダウンロードできるなど、材料が増えて金融機関との交渉が格段にしやすくなった。ともすれば金融機関主導になりがちになるやり取りも、「QUICKを見ている」と言えばインパクトは大きい。

厳しい環境も、専門力とQr1活用で乗り越える

金利水準だけでなく、「リース取引に関する会計基準」が2007年3月に公表されたことも、リース業界には逆風となった。新しいリース会計基準では、上場企業はリースがこれまでの賃貸借処理(オフバランス)ではなく売買処理(オンバランス)になり、資産計上する必要からリースを使いにくくなった。大手リース会社も中小企業向けリースに注力し、競争は一段と激しくなっている。

これからも厳しい環境が予想されるが、当社は元々、国内の中小企業向けに設立された会社だ。営業部門では「包装専門力」を武器に、包装に関する豊富な知識を活かしながら、実際に工場を訪問して包装現場に携わる方々の悩みを知り、メーカーや商品を紹介したり、メーカーと共同でカタログを制作したりしている。また、リースに加え、包装関連商品の販売も手掛け、逆風を乗り越えたいとしている。財務部門では少しでも良い条件で金融機関と取引ができるよう、今後もQr1を最大限に活用していきたい。

Qr1の円金利スワップレート												
金利スワップ												
金利スワップ 列国債												
国債利率												
金利スワップ平均												
残存	年数	回号	利率	前日比	種別	残存	仲値	前日比	残存	10時	残存	15時
2Y	2Y	353	0.000	+0.005 (8.45)	0.000	1Y	0.100	+0.002 (17.93)	1Y	0.100	1Y	0.100
2Y	10Y	298	0.010	0.000 (10.16)	0.009	10M	0.101	+0.002 (17.93)	10M	0.099	10M	0.101
4Y	10Y	305	0.020	+0.005 (14.42)	0.020	3Y	0.101	+0.001 (17.93)	3Y	0.099	3Y	0.101
5Y	10Y	312	0.020	+0.005 (14.41)	0.021	4Y	0.125	+0.001 (17.93)	4Y	0.125	4Y	0.125
6Y	10Y	320	0.070	-0.010 (15.08)	0.071	5Y	0.165	+0.003 (17.93)	5Y	0.169	5Y	0.165
7Y	10Y	326	0.120	0.000 (12.29)	0.122	6Y	0.218	-0.005 (17.93)	6Y	0.224	6Y	0.219
8Y	10Y	332	0.185	-0.010 (14.41)	0.187	7Y	0.277	-0.006 (17.93)	7Y	0.284	7Y	0.278
9Y	10Y	337	0.260	-0.010 (14.41)	0.260	8Y	0.336	-0.007 (17.93)	8Y	0.343	8Y	0.339
10Y	10Y	340	0.280	0.000 (14.41)	0.281	9Y	0.402	-0.007 (17.93)	9Y	0.413	9Y	0.403
12Y	20Y	99	0.485	-0.010 (14.41)	0.481	10Y	0.468	-0.007 (17.93)	10Y	0.479	10Y	0.469
15Y	20Y	124	0.670	-0.010 (14.41)	0.722	12Y	0.605	-0.007 (17.93)	12Y	0.616	12Y	0.606
20Y	20Y	154	1.065	0.000 (14.41)	1.103	15Y	0.817	-0.006 (17.93)	15Y	0.828	15Y	0.818
30Y	30Y	48	1.285	0.000 (14.41)	1.285	20Y	1.088	-0.006 (17.93)	20Y	1.099	20Y	1.089
						25Y	1.236	-0.006 (17.93)	25Y	1.246	25Y	1.236
						30Y	1.217	-0.006 (17.93)	30Y	1.228	30Y	1.218
						35Y	1.282	-0.006 (17.93)	35Y	1.293	35Y	1.283
						40Y	1.437	-0.006 (17.93)	40Y	1.448	40Y	1.438

QUICKは円金利スワップレートの平均値を算出。
翌日の日経朝刊のマーケット総合面に掲載されています。
また、QUICKは全銀協TIBORの正式な情報提供会社です。

(日経MM情報活用塾メールマガジン12月号 2015年12月3日 更新)

企業プロフィール

企業名	株式会社日本包装リース
事業内容	包装機械及び関連機器・産業機械等のリース・割賦販売
代表者	船山 行雄
本社所在地	東京都中央区新川2丁目5番6号
資本金	4億3,700万円
従業員数	41名
Webサイト	http://www.jpml.jp